進路だより

2022年4月15日 No.2

進路を切りひらく学習法（その1）

1 どの進路を選んでも「学力」は必要

3年生になって自分の進路について考え、学習にも真剣に取り組んでいるでしょうか。

「義務教育」はもうこの1年間で終わり、その後はそれぞれの人がある道を選び、それに進んでいきます。皆さんの15年間の人生の中で、最も大切にしたい時となるでしょう。どの道を選ぶにしても、この中学3年間で身につけた学力や人柄が問われます。

そこで、学習にいま自信を持っていない人のために、どのようにして着実に力をつけていけばいいのか、その方法を考えてみましょう。「私はできないから」なんてやる前から諦めないでください。

学習計画を立て、着実に力をつけていきましょう。

2 学習計画を立てよう

①まず、卒業までの期間にどれだけのことがやれるか、次の表も参考にして考えよう。

月	テスト関係	ねらい	学習内容・ポイント
5	中間テスト	基礎力養成期	国・数・英・理・社の1・2年の復習、基礎事項を身につける。 ●1・2年の教科書を利用する ●1・2年の定期テストを利用する など、自分に合った方法で。
6	実力① 期末テスト		
7		弱点補強期	国・数・英で苦手な分野を、時間をかけて徹底的に行う。 社・理の1・2年の復習。
8			
9	チャレンジテスト 実力②	実力養成期	問題集を中心に学習し、実力をつける。 ●3年の範囲の復習も忘れずに。
10	中間テスト		
11	実力① 期末テスト		
12			

1	実力④ 学年末テスト	実力完成・整理期	自分の受験する学校の過去の問題をやり、よく似た傾向の問題をやる。
2	私立入試 公立特別入試		新しい問題集をやるより、使った問題集や実力テストの問題などをもう一度やり直ししながら、実力を高めていく。
3	公立一般入試		授業でもまとめのプリント等が出てくるので、しっかり取り組むこと。

②1日・1週間の計画を立てる。

1) 学習時間を決める。・・・決めていないとずるずるTVをみたり、「もう少ししてから」「あとで」と思って結局できない。(例) 毎日PM8:00~10:00 など

2) まず「学習の習慣」から・・・はじめは20分~30分間でもよい。

毎日1分間ずつ増やせば、1ヶ月後には30分、2ヶ月後には1時間増えている。

3) 「ゆとりのある」計画を・・・あまり細かく決めてしまわずに、融通がきくようにするとよい。要は勉強しやすくする計画なのだから。

4) 1週間の計画は、土・日の分も考えて・・・クラブの有無、塾の有無なども考えて。

③夏休みまでの大まかな計画を立てる。

1) 前の表も参考にして、どんな教材を使って基礎力をつけるか考えよう。

2) 定期テスト前は独自の計画を立てる。(定期テストに集中する)

5月に入ったら
この時期!

3 まずは授業を大切に

①受験勉強と言っても特別なものではない。授業と受験勉強を切り離すな。

②授業の中に1・2年との関連項目があるので、しっかり取り組みれば一石二鳥。

③授業をしっかり聞くことによって「何が大切か」のポイントがつかめる。

④入試では中学校の成績(いわゆる内申)が合格判定に大きく影響する。

1) どの教科の評価も、評価の値打ちは同じ。入試テスト教科だけでなく、全教科に真剣に取り組もう。

2) 音・美・体・技家は、実技が苦手でも真面目に取り組もう。定期テストも大切に。

3) 忘れ物をしない。提出物をきちんと出す。

「進路だよりNo.3」に続く